

様式第7号（第21条関係）

番 号

令和7年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県佐賀市神野東二丁目1-25

グレイスモナージュ

団 体 名 特定非営利活動法人ITサポートさが

代表者職・氏名 理事長 陣内 誠

電 話 番 号 0952-36-5900

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による

寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人ITサポートさが
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

佐賀県内の児童生徒や保護者を対象に情報モラル教育やその支援事業を行うことで、情報化社会に対応した子どもの育成支援や県民の情報モラル意識の醸成を目指す。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

「ネットの安全・安心けいはつコンクール」事業では、応募作品の制作を通じて子ども自身が情報モラルについて考えたり、学校や親子(大人と子ども)でインターネットの安全について話し合う機会を創出することができた。子どもたちをはじめ本事業に関わる保護者、学校関係者、事業所等において、情報セキュリティ・情報モラルへの意識醸成を図ることができた。

また、ネットのトラブル相談窓口「ほっとネットライン」を運営・広報することで、子どもたちの最新の状況やトラブルについて把握することができた。よくある相談事例を音声ドラマにし、「ネットトラブル音声ドラマ」として子どもたちに対する注意喚起を行ない、情報化社会に対応した子どもの育成支援や県民の情報モラル意識の醸成に寄与することができた。

②佐賀から広がった社会像(該当する活動のみ)

「ネットの安全・安心けいはつコンクール」の受賞作品について、仮想空間プラットフォーム「DOOR」を利用して「メタバース作品展示」を実施した。メタバースに興味がある他県の人たちも、作品展示会場と同じような環境で受賞作品を閲覧することができた。

ネットトラブル相談窓口「ほっとネットライン」は、佐賀県をはじめ全国からの相談を受け入れている。子どもたちの最新の状況やトラブルについて知ることによって、より時代に則した効果的な予防教育が可能となった。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
第17回「ネットの安全・安心けいはつコンクール」事業	①ネット社会における情報モラルや情報セキュリティの大切さを理解してもらうため ②佐賀県内の児童生徒及び保護者(905名) ③「スマートフォンやゲーム機、パソコンなどの安全な使い方」を啓発するポスター及び動画、啓発動画の感想文を募集しコンクールを実施する	①4月～3月 ②佐賀県内	2,477,125	2,477,125
ネットトラブル相談窓口「ほっとネットライン」運営・広報	①ネットトラブルに悩む子どもたちを支援するため ②佐賀県をはじめ全国の子どもたち及び保護者(多数) ③子どもたちを取り巻くネットのトラブルに関する相談窓口「ほっとネットライン」の運営・広報活動を行う	①4月～3月 ②全国	4,589,250	4,589,250
情報モラル啓発活動事業	①インターネットを安全・安心に活用できるよう社会づくりに寄与する ②佐賀県をはじめ全国の子どもたち及び保護者 ③子どもたち及び保護者向けの情報モラル啓発講演及びWebサイトの構築	①4月～3月 ②全国	2,628,741	2,628,741
子どもたちのためのネット安全支援事業～ネットトラブル相談窓口と予防教育で守る未来～ (ふるさと納税forGood)	①子どもたちに寄り添い、子どもたちがネットの特性を理解し、安全に安心してインターネットの活用ができる環境づくりを支援する ②佐賀県をはじめ全国の子どもたち及び保護者 ③「ふるさと納税forGood」のGCFを利用し、相談窓口事業及び情報モラル啓発活動を行う	①12月～2月 ②全国	28,000	28,000
計			9,723,116	9,723,116

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
第18回「ネットの安全・安心けいはいコンクール」事業	①ネット社会における情報モラルや情報セキュリティの大切さを理解してもらうため ②佐賀県内の児童生徒及び保護者 ③「スマートフォンやゲーム機、パソコンなどの安全な使い方」を啓発するポスター及び動画、啓発動画の感想文を募集しコンクールを実施する	①4月～3月 ②佐賀県内	2,400,000	2,400,000
ネットトラブル相談窓口「ほっとネットライン」運営・広報	①ネットトラブルに悩む子どもたちを支援するため ②佐賀県をはじめ全国の子どもたち及び保護者(多数) ③子どもたちを取り巻くネットのトラブルに関する相談窓口「ほっとネットライン」の運営・広報活動を行う	①4月～3月 ②全国	4,600,000	3,968,382
計			7,000,000	6,368,382

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>17,621,774</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	9,101,024
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	9,000,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	101,024
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	8,520,750

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>11,253,392</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	9,723,116
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,530,276
	返礼品等の調達に係る費用	1,202,553
	返礼品等の送付に係る費用	221,303
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	106,420

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>		<b>6,368,382</b>
-------------------------------------	--	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://www.it-saga.jp/jigyou-houkoku/>